

平成30年度 関東高等学校合同チームラグビーフットボール大会 実施要項

- 1 目 的 少子化等の関係で競技人口の減少に伴い試合の機会が少なくなっているにもかかわらず練習に励んでいる生徒の活躍の場とする。また、この活動を通してラグビーのプレーに必要な基礎体力・技術に関する思考の場とし普及・向上に努める。
- 2 主 催 関東ラグビーフットボール協会
- 3 主 管 山梨県ラグビーフットボール協会
関東高等学校体育連盟ラグビーフットボール専門部
山梨県高等学校体育連盟ラグビーフットボール専門部
- 4 後 援 関東高等学校体育連盟
- 5 期 日 平成31年3月23日（土）・24日（日）
- 6 時 程 第1日目（3／23）
12：30 集合・代表者会議（御勅使南公園ラグビー場 会議室）
御勅使南公園ラグビー場A・B（天然芝2面）
13：40 競技開始（15分ハーフ 4試合ずつ）
16：45 競技終了
第2日目（3／24）
御勅使南公園ラグビー場A・B（天然芝2面）
10：00 競技開始（20分ハーフ 4試合）
11：35 競技終了
11：50 表彰式・閉会式
〈解散〉
- 7 会 場 御勅使南公園ラグビー場
山梨県南アルプス市六科1588-2
- 8 競技規則（1）（公財）日本ラグビーフットボール協会競技規則2018による。
（2）試合時間中に勝敗が決まらない場合は引き分けとし、次回戦への出場チームは以下の方法で決定する。（P・Tはトライ数に数えるがゴール数には数えない）
① トライ数の多いチーム。
② トライ数も同数の場合にはP・T数の多いチーム。
③ P・Tも同数の場合はゴール数の多いチーム。
④ 上記で決定できない場合は、抽選で決める。
- 9 競技方法 第1日目は各チーム2試合（15分ハーフ）を行う。第2日目は、第1日目の結果をもとに、順位決定戦（20分ハーフ）を行う。
- 10 組 合 せ 各都県高体連ラグビーフットボール専門部委員長会議により行う。
- 11 参加資格（1）各都県の高等学校体育連盟並びにラグビーフットボール協会に加盟しているすべての学校教育法に定める高等学校。
（2）参加選手は、学校教育法に定める高等学校に所属し、各都県高等学校体育連盟並びにラグビーフットボール協会に加盟していること。
（3）参加選手の資格は、学校長が学業・身体・人物など適当と認めたもので、次の項目に該当するものであること。
ア （公財）日本ラグビーフットボール協会に個人登録していること。
イ 平成12年4月2日以降に生まれたものであること。
ウ 特例として、上記（3）イに定める年齢制限について中国等帰国生徒については撤廃する。
（4）平成30年10月1日以降に転編入してきた者は参加を認めない。外国人留学生もこれに準ずる。ただし、一家転住などやむを得ない場合は、各都県ラグビーフットボール協会会長の許可があれば、この限りではない。
（5）外国人留学生の参加は、1チーム2名までとする。
（6）（公財）日本ラグビーフットボール協会「選手・役員規定」に違反する者は参加できない。
（7）参加する選手は、予め健康診断を受け、在学する学校長及び所属高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。

- 12 参加人員 (1) チーム編成は、部長1名・監督1名・選手25名以内の計27名以内とする。
(2) 全8チーム以内とする。その内訳は関東ブロック委員長会議で決定する。
- 13 参加手続 (1) 各都県高体連専門部は、協会・高体連専門部事務局などと協議の上、参加チームを選出する。参加チームは所定の書類を作成し、各都県高体連専門部に提出する。各都県高体連専門部は、1部写しを控えとし、書類を下記18の大会事務局宛に郵送する。
(2) 手続書類
参加申込書
(3) 締め切り 電子データ 平成31年2月22日(金) メール
原本 平成31年2月22日(金) 郵送
(4) 参加選手を変更する場合は、変更申請書を3月22日(金)まで大会事務局へ提出すること。間に合わない場合は、代表者会議受付時に提出する。
(5) 宿泊、弁当の手続きについては別紙宿泊申込要項に従い、宿泊・弁当申込書を3月1日(金)までに業者宛てに送付する。
- 14 参加上の注意 (1) 参加選手は必ず該当チームの引率責任者(教諭)に引率される。引率責任者は選手のすべての行動に対し、責任を負う。
(2) 試合中はヘッドギアとマウスガードを着用しなければならない。
(3) セカンド・ジャージを用意する。
(4) ジャージの背番号は、リザーブを含めて1～25とする。
(5) 競技中の疾病・外傷などの応急処置については各チームのセーフティーアシスタントが行う。
(6) 試合中に発生した負傷などの医療費は当該チームの負担とする。
(7) 選手は事前に十分練習し、体調を整えて参加すること。
(8) 引率責任者(教諭)は、選手の健康管理には十分注意し、特に心肺機能については精密な検査を行っておくこと。また、正確な血液型を調べておくなど、緊急の事態に対処できるように配慮しておくこと。
(9) 大会期間中の参加選手の保険については各チームで加入すること。
(10) 携帯品・・・試合用具・練習用具一式・筆記用具・健康保険証(またはその写し)・日用品(着替え、洗面用具など)
- 15 参加者
- | | |
|-------------------------|-------|
| 関東高体連ラグビーフットボール専門部部長 | 中澤 則行 |
| 全国高体連ラグビーフットボール専門部副部長 | 石井 泰三 |
| 山梨県高体連ラグビーフットボール専門部委員長 | 岡 昌宏 |
| 埼玉県高体連ラグビーフットボール専門部委員長 | 宮本 和則 |
| 群馬県高体連ラグビーフットボール専門部委員長 | 金田健一郎 |
| 茨城県高体連ラグビーフットボール専門部委員長 | 野村 淳吾 |
| 神奈川県高体連ラグビーフットボール専門部委員長 | 青木 雅仁 |
| 栃木県高体連ラグビーフットボール専門部委員長 | 時田 哲也 |
| 千葉県高体連ラグビーフットボール専門部委員長 | 小川 達文 |
| 東京都高体連ラグビーフットボール専門部委員長 | 戸叶 直仁 |
- 16 宿泊 (1) 参加者の宿泊は大会事務局の指定宿泊施設とし、その割り当ては、大会事務局が行う。
(2) 宿泊費は一人当たり1泊2食10,800円(消費税込み)とする。
(3) 宿泊等に関する変更は、該当チームの引率責任者(教諭)が大会事務局と連絡をとり、相互で確認する。
- 17 経費 大会参加費は不要。関東ラグビーフットボール協会・関東高等学校体育連盟ラグビーフットボール専門部が負担する。
- 18 連絡先 大会事務局
山梨県高等学校体育連盟ラグビーフットボール専門部 事務局
富士河口湖高等学校内 山下 峻
住 所 〒406-0801 山梨県南都留郡富士河口湖町船津6663-1
電 話 TEL 0555-73-2511 FAX 0555-73-2513
E-Mail sh-yama@kai.ed.jp